

AMPOWER

世界初! 単体大容量全固体リチウム電池

DEVELOPMENT HISTORY

開発ヒストリー

当社プランドの製品は、各種製品の取得済み特許は 70を超え、CE認証、TUV認証、UL認証、CEPRI認証、 SGS認証等、多くの認証を得ており、製造拠点は ISO9000、TS16949の認証を取得しています。

2016 •

- ■単体大容量全固体高分子 リチウム電池およびシステムを 量産開始
- ■1.000Ah単体大容量 全固体リチウム電池のセル 開発に成功

2015 •

■全固体蓄電池開発開始

2023年、日本初の 全固体蓄電池が量産化へ!



2017 • ■MWh サイズの大容量

- 全固体蓄電システムの製造を
- ■1.500Ah 単体大容量 全固体リチウム電池セルの 量產開始

低温 ~ 高温下で利用可 -70°C~85°C の環境下で正常作動する性能 を有し、用途の可能性を広げています。

※- 40°Cの環境下で8C~10Cでの 急速充放電が可能、充放電効率も98%以上

※ 85℃の高温環境下において、7日間放置した 場合にも、正常に使用可能

※ 70℃の高温環境下において、通常の80%以上の 性能で、充放電サイクル300回以上可能

高エネルギー密度

最大400Wh/kgのエネルギー密度を有して おり、各種製品の小型化・軽量化に貢献して います。

ロングサイクル

蓄電システムの用途に従い、充放電可能回数は 11,000回数以上にも設定可能。長期間に渡る 繰り返しの使用が可能になります。

低自然放電率

年間自然放電率は4%以下です。

低劣化率

20年間で80%以上の充放電性能を保持します。

高い放電深度

放電深度は100%です。完全放電しても再度 充放電することができるため、災害備蓄用電源 にも安心です。

急速充放電

Cレートが最大180Cの製品を量産。超急速 での充放電を可能にしています。 ※電気自動車の充電に大容量EVチャージャーを用いた 100年目

場合、5分間の充電で500kmの走行が可能

5年目 81.54% 6年日 78.28% 7年目 75.14% 8年目 72.14%

「自然放電率」

残量は以下のとおり。

1年目 96.00%

2年目 92.16%

3年目 88.47% 4年目 84.93%

年数

1度の充電で放置する場合、

残量

自然放電による蓄電池の

9年目 69.25% 10年目 66.48% 15年目 54.21% 20年目 44.20%

25年目 36.04% 30年目 29.34% 35年月 23.96% 19.54%

45年目 15.93% 50年日 12.99% 60年目 8.64%

70年目 5.74% 3.81% 80年月 2.54% 90年目 1.69%

TECHNOLOGY FEATURES

テクノロジーの特徴

高い安全性

バッテリーセルの内部抵抗は0.2mmΩ以下で、 セルの固体構造により液漏れや爆発の危険性が なく、セルはほぼ発熱しないため安心です。また、 システムは直列接続のみで構成されるため冷却 装置も不要で、システム形成後は個々のセルを 監視制御することもでき、安心です。

単体大容量全固体セル

大容量3,000Ahを有するセルを実用化、既に量産化 することに成功しています。用途に応じ、様々な特徴を 持たせたセルを開発し量産することができます。

テストに成功

店用開始

■AI製品等の特殊製品にも

高い充放電効率

150kWhの場合99%以上、250kWhと500kWh の場合でも96%以上です。

● 高い安全性

セル内の内部抵抗は 0.2 μmΩ以下と非常に安定 しておりセルの発熱はほとん どなく安心で保管も安全、ま た冷却モーターも不要。

2 大容量固体高分子セル

大容量3.000Ahを有するセ ルを開発するだけでなく、商 業ラインに乗るコスト下で、 量産化することに成功。

❸ 低温~高温下で利用可

-70℃~85℃の環境下で正 常作動する性能を有し、蓄電 池の用途や地域の可能性を広 げております。常温に対する 放電率は-40℃の時98%。

- 3 「常温に対する 各温度下での放電率」
- -40℃の時 98% -50℃の時 95.55% -60℃の時 87.16% -70°Cの時 77 43%
- 8「容量別電力変換効率」

150kwhの場合99%以上 250kwhの場合98%以上

〈補足〉

4「自然放電率」 による蓄電残量

年数 残量 1年目 96.00% 2年目 92.16% 3年日 88 47% 4年月 84 93% 5年月 81.54% 6年目 78.28% 7年目 75.14% 8年目 72.14% 9年目 69.25% 66.48% 15年目 54.21% 20年目 44.20% 25年目 36.04% 30年目 29.34% 35年日 23 96% 40年目 19.54% 45年月 15 93% 50年目 12.99% 60年目 8.64% 70年日 5 74% 80年目 3.81% 90年目 2.54%

② 低い自然放電率

年間自然放電率は4%以下。 全く充放電をしていなくも、 10年間で66%以上の性能を 保持することが可能で、防災 設備にも適する。

母 長寿命・ロングサイクル

セルの劣化率は20年間で20% 以下。システムの充放電可能回 数は満充放電で11.000回以 ▶、放雷深度を低く使えば、 20.000回以上の使用が可能。

∂ 高エネルギー密度

セル単体では最大400wh/kg のエネルギー密度を保有。特 に、蓄電システムとしてのエ ネルギー密度は非常に高い。

- 6「主な用途別エネルギー密度」
- ◆乗用車用雷池 (300~1000km規定) ▼ボルギル電池 (300°~1,000kmaル) エネルギー密度=250~300wh/kg システムエネルギー密度=208~250wh/kg
- ◆タクシー用(5分間急速充電)電池 エネルギー密度=120~150wh/kg システムのエネルギー密度=110~130wh/kg
- ◆バス・大型トラック用電池 エネルギー密度=190~210wh/kg システムのエネルギー密度=160~185wh/kg
- ◆航空機田雷池
- エネルギー密度=200~330wh/kg システムの最大エネルギー密度=最大300wh/kg
- ◆貯蔵薬電池システム システムエネルギー密度=160~185wh/kg

7 急速充放電

Cレートは最大180C(※)で あるため、超急速での充放電 が可能。

※ ポータブル小型バッテリーは通常1C定格で評価、 180Cは特別製品向け

③ 高い電力変換効率

貯めた電気を使う際に蓄電池 の内部抵抗によって生まれる 電力損失は非常に小さく (150kwhの場合99%以上) 実効容量は非常に大きい。

② 高い放電深度

最大放電深度は100%で、完 全放電して充放電することが できるため、長期間充電をせ ずにいた場合にも、しっかり 利用が可能。

※ 377.55wh/kgのエネルギー密度を持つ電池は 特殊ロボットや宇宙開発に使用されます。

APPLICATION AREAS 応用分野

お客様のニーズに応じ、オーダーメイド生産可能







APPLICATION AREAS 応用分野

量産化し、 北米、ヨーロッパ各国 ならびに中国で実用中



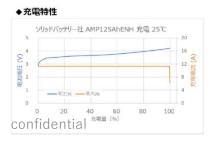


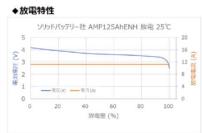
	従来のリチウムイオン電池	※各項目の数値は仕様により 異なる場合があります。		
電解質	液体	全固体		
安全性	液漏れ、発熱、発火の危険性	液漏れ、発熱、発火しない		
1セル容量	30Ah	3,000Ah(100倍)		
エネルギー密度	100~200Wh/kg	200~400Wh/kg(2倍)		
自然放電率	月間4~5%	年間4%未満(1/10)		
動作温度	-20℃ ~ 60℃	-70°C~85°C		
急速充放電(Cレート)	10	180 (18倍)		
内部抵抗	$0.17 m\Omega$	0.0002mΩ以下(1/850)		
寿命	10年~15年	20年~30年(2倍)		
充放電サイクル	3,000~5,000	11,000 (2倍)		
充放電深度	30%~80%	0% ~100%		
冷却装置	必要	不要		
システム実使用率	50%∼60% 2023 gf. Z Co.,Ltd.	98%以上(2倍) 5		

■ セル評価レポート

2023年4月28日に実施されたエクシオグループ(東証1951)によるセル性能評価は下記 のとおりです。このセルは家庭用蓄電池システムAMPJC7.5KWHに用いられるものです。

電池概要:						
電池種別	リチウム蓄	電池				
電池メーカ	ソリッドバッ	テリー(株)				
評価対象物	単セル電池		型番:AMP125AhENH			
	· ·					
評価結果: 環境温度: 25℃, 温度: RH40%						
電池容量 (Ah)		136				
放電電力量(Wh)		502				
充放電効率(%)		98.5				
体積エネルギー密度(Wh/ℓ)		427				
重量エネルギー密度(Wh/kg)		200				
自己放電電流 (C)		8.0 X 10 ⁻⁵ 以下 (=10mA)				
寸法 (mm) ※タブは含まない		W:260 X D:476 X H:9.5 (=1.176 ℓ)				
重量 (kg)		2.50				
充電条件: 1C=125A						
CC-CV方式 0.09C 4.2V, End of Current: 0.05C						
放電条件:						
CC方式 0.09C, End of Voltage: 2.50V						







AMPOWERの高容量固体高分子リチウムイオン電池よ 従来の量産型電池をはるかこ上回るエネルギー密度とセル 容量、超低温勃生的高、評価され、工業情報化部 (MIIT) の2018年に中国の国家科学技術成果データベー スに以降され、その具体的内容は中国の国家科学技術成果 のHP上で閲覧が可能です。







BO750AhM











© 2023 gf. Z Co.,Ltd.

■ CCIC認証レポート

AMPOWERグループの深圳工場で生産されたセルは、国際的第三者認証機関である CCICによる各種検査を受けており、常に第三者による厳しい性能評価を行っております。 (別紙参照)

强制性检测报告 一、B0300AhN 试验报告

1 B0300AhN 试验报告编号QU17E11BA3001	
2 B0300AhN 试验报告编号 QU17E11BA3002	
3 B0300AhN 试验报告编号 QU17E11BA3003	
4 B0300AhN 试验报告编号 QU18E11BA3001	
5 B0300AhN 试验报告编号 QU18E11BA3002	
6 BO300AhN 试验报告编号QU18E11BA300	68
二、B0500AhF 试验报告	
1. B0500AhF 编号 QU16E11BA5001	
2. B0500AhF 编号 QU16E11BA5002	
3. B0500AhF 編号QU16E11BA5003	
4. B0500AhF 编号 QQU17E11BAP011	
5. B0500AhF 编号 QQU17EP1BAP011	
6. B0500AhF 编号 QU18E11BA5001 (2018. 12)	
7. B0500AhF 编号 QU18E11BA5002 (2018. 12)	
8. B0500AhF 编号 QU18E11BA5003(2018. 12)	174
三、B0750AhM 试验报告	
1. BO750AhM 编号 QU18E11BA7504	191
2. B0750AhM 编号 QU18E11BA7502	
3. B0750AhM 编号 QU18E11BA7503	
4. B0750AhM 编号 QU18E11BAP032	
5. BO750AhM 编号 QU18EP1BAP032	251
四、B01100AhF 试验报告	
1. B01100AhF 试验报告-9991	
2. B01100AhF 试验报告-9992	
3. B01100AhF 试验报告-9993	
4. B01100AhF 试验报告-9991(2018. 12)	
5. B01100AhF 试验报告-9992 (2018. 12)	
6. B01100AhF 试验报告-9993 (2018. 12)	
7. BO-32V-1100AhF QU18E11BAP021 (2018. 12)	
8. BO-32V-1100AhF QU18EP1BAP021 (2018. 12)	356
委托送检检测报告	

一、能量密度电芯试验报告

	1.编号BF-2017-4066(300Wh/kg)	368
	2编号BF-2017-4067(310Wh/kg)	
	3.编号BF-2017-4068(320Wh/kg)	
	4.编号BF-2017-4069(330Wh/kg)	38
	5.编号BF-2018-4009(370Wh/kg)	39
	二、低温电池试验报告	
	1.BO9070140-低温电芯试验报告-编号 BF-2017-4083	406
	2.BO9070140-低温电芯试验报告-编号 BF-2018-4005	416
	3.BO18800435F-低温电芯试验报告-编号-BF-2018-4006	426
	三、倍率电池试验报告	
	1. 30255165-倍率电芯试验报告-编码-BF-2017-4084	434
	2. B018800435F-180能量密度-编号-BF-2018-4034	442
confi	3, B9100Ah-80c高倍率-编号-BF-2020-4013	455







■ CE認証レポート(一例)

AMPOWERグループのセルは、CE認証も取得しております。

